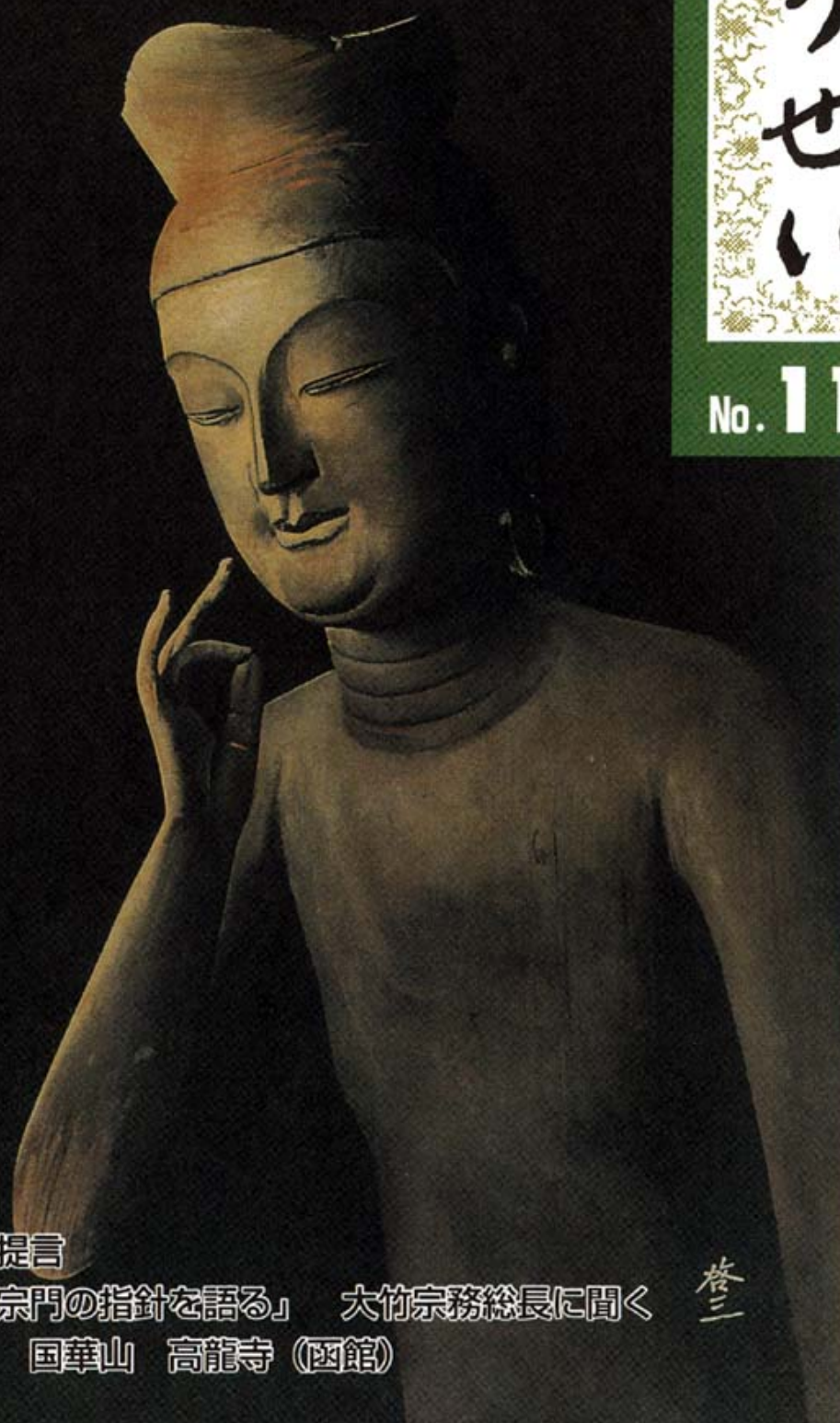


全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三刊150部発行(年4回2・5・8・11月の6日発行)  
そうせい 第112号 平成13年2月5日発行



No. 112



2001年提言

「新世紀、宗門の指針を語る」 大竹宗務総長に聞く  
お寺散策 国華山 高龍寺(函館)

卷三

## 目 次

- 2001年提言 慕古を語る「没後作僧」と「在家葬儀」中尾良信 ..... 1
- 2001年提言 「新世紀、宗門の指針を語る」大竹明彦 ..... 2
- お寺散策 国華山 高龍寺（函館） ..... 5
- 2001年提言 「アマゾン、大自然のハーモニーとともに」（上）小浜由美子 ... 6
- 2001年提言 「荒ぶれる若者のこころと癒し」（下）野田大燈 ..... 8
- 仏教講座『遺教経』を読む 中野東禪 ..... 10
- 評議員会報告 ..... 12
- パソコン研究委員会だより ..... 14  
インターネットの世界をのぞいてみよう！その14  
「あなたもお寺のホームページを作ってみませんか？③」  
パソコン格闘記 「マウスを使わずに操作する！」
- 総合企画事業研修委員会だより ..... 16  
禅文化学林近畿大会予告
- 授戒会研究委員会だより ..... 17  
「授戒シンポジウム2」開催予定
- ボランティア研究委員会だより「ボランティア質問箱」 ..... 18  
東海豪雨水害の義援托鉢を行う（愛知県第一曹洞宗青年会）
- 管区だより 板橋興宗大禅師猥下ご親修「報恩説戒会」（曹洞宗福島県青年会） ..... 19  
東北管区 山形大会「いま、癒しを考える」  
中国管区 鳥取大会「心の時代を見つめて」
- 賛助会員御芳名 ..... 21
- コラム ..... 24  
・会長が走る 荒木正昭 ⑥  
・詩 おぐらみよこ

### 表紙デザイン原画 高橋啓三氏

表紙の弥勒菩薩像は島根県在住の漆彩画家・高橋啓三氏のご厚意により掲載。氏はライフワークとして出雲地方の築地松のある風景を描き、特に日仏現代美術展にてフランス環境庁自然保護芸術賞を受賞、他受賞歴多数。独特な漆彩画を展開している方です。

2001年提言

『墓古を語る』



# 「没後作僧」と「在家葬儀」

「葬式仏教」というラヴェルが我々僧侶に貼られてから、既に久しい。確かに仏教教団の活動が、善きにつけ悪きにつけ、葬儀を起点としていることは、現状において否定できない。

花園大学仏教学科教授 中尾良信



北条時頼公授戒の図

本来出家授戒によって授与されるべき戒名を、葬儀に際して付与しているのであるが、これを宗門では「没後作僧」と表現している。禅宗の在家葬儀が、「禅苑清規」の亡僧葬儀に準じていることから、このようにいわれるわけであるが、曹洞宗において「没後作僧」というような考え方が登場するのは、「没後授戒之作法（一五六七）」、「没後授戒作法（一六一六）」、「没後作僧授戒式（一七七二）」などの切紙史料から見て、やはり近世初頭と思われる。では道元禅師は、在俗者に対する葬儀について、どのように説かれたのだろうか。

得戒せず、修行経験もない野狐が「亡僧」であるはずはなく、野狐を亡僧と同じように扱うなら、在家信者に対しても、求められれば亡僧の事例に準じて葬儀ができるということになるが、そのようなことは正伝の仏法には無い。

たとえ国王大臣であれ、出家者ではない者が亡僧に対する儀礼を要請したとしても、みだりに応じるべきではなく、出家授戒して僧となるよう勤めなければならぬ。

仏法の功德に結縁しようと思うのであれば、すみやかに出家授戒し僧となるべきである。と強調されている。

この説示を読む限り、道元禅師は在家者に対して、亡僧に準じた葬儀を執行することを否定されているとしか理解できない。このような、在家葬儀に対する道元禅師の立場は、当時の、特に貴族社会における葬儀ないし臨終行儀と、何らかの関係があると思われるが、在家葬儀が「没後作僧」という形で執行されるためにどのような論理構造が介在したのか、歴史的にも宗乗の上でも解明されているとは言い難い。その一方で、宗侶に対するあるア



道元さま得度の図

ンケート調査によれば、「没後作僧」ということは知らないという回答が、相当な割合に上るといえる。さて、道元禅師を慕占する現代の曹洞宗の宗侶として、我々は葬儀にどのように関わるべきか。新世紀は既に始まっている。

## プロフィール

中尾良信 (なかお りょうしん)

1952年 兵庫県生まれ

1980年 駒沢大学大学院

博士後期課程単位取得

曹洞宗宗学研究所入所

1989年 花園大学文学部仏教科専任講師

現在 同学科教授専攻分野日本仏教史

兵庫県 清久寺住職

二十一世紀への提言

# 「新世紀、宗門の指針を語る」

宗務総長 大竹明彦  
聞き手 全曹青会長 荒木正昭

二十一世紀の扉が開かれました。新世紀に築かれる社会には、「こころの規範」が絶対に必要になると思っております。さらばその規範とはなにか。私は、平和の宗教である仏教の教えの中に見いだせると信じています。

荒木師

本日は、二十一世紀への提言「新世紀、宗門の指針を語る」と題して、大竹宗務総長とお会いする機会をいただきました。

この企画は、私たち全曹青の広報委員会で行った機会がいただけないものかと、発案したものです。

大竹宗務総長には、快くこの企画をお受けくださり、ありがとうございます。

まず、はじめに大竹宗務総長からおことばをいただければと存じます。大竹総長

二十一世紀の扉が開かれました。本年そしてこの世紀が、全国曹洞宗青年会のみなさんを含め宗門寺院、檀信徒の方々にとって、平穏でありますことを祈りいたしたいと存じます。

また、全国曹洞宗青年会の各位には、厚いご道念のもと、多岐にわた

り活躍をいただいておりますことに、敬意を表したいと存じます。

本日は、全曹青の企画にそって、会長である荒木正昭師と新世紀の幕開けを期して、宗門の指針などについて対談することになりました。

まず、個々の質問にお答えする前に、私の口頭から考えている未来社会への展望を申し上げておきたいと思えます。

二十一世紀は、「こころの時代」とか「宗教の時代」などといわれています。

それは、具体的にはどのような意味をもっているのでしょうか。

私は、二十世紀の後半の五十年ほどは、社会が人間として守るべきルールを喪失したときではなかったかという反省をもっています。

社会生活を営むうえで、個人として超えてはならない「こころの規範」が必要です。それがないと欲望

のままに社会が暴走してしまっています。

宗門のかかげる活動の路線である「人権・平和・環境」の現状に照らしてみると、このことは自明となります。

この原因には、宗教が個人を導きえなかったことにも原因があります。ここにわれわれ宗教者の反省がなければなりません。新世紀に築かれる社会には、「こころの規範」が絶対に必要になると思っております。

もし、現代人が相変わらず「エゴ」まるだしの日暮らしをしていたら



ならば、人類は次の世紀を見ることできないかもしれません。さらばその規範とはなにか。私は、平和の宗教である仏教の教えの中に見いだせると信じています。これをいち早く打ち出す責任が仏教者にあると考えております。

荒木師

ありがとうございます。それでは本日は、私の方からいくつかの質問をさせていただきます。宗務総長からお話をいただきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

いよいよ新世紀に入りました。私共、全曹青はこの五年間「花まつり運動」を推進し、啓発してきました。道元禅師、瑩山禅師のみ教えを多くの子供達に広めるために、お釈迦様の「降誕会」が在るように、「両祖様の日」を宗門あげて制定してはいかがでしょうか。

例えば、両祖様のお誕生の日に曹洞宗檀信徒が各家庭で子供達と一緒に手を合わせる。そして、ご両親が子供達に両祖様のお話をしてあげる。そのような檀家さんであってほしいと思えます。

物質豊かなすぎる現代社会にこそ、両祖様の高潔な教えは、多くの信者さんたちの心の拠り所になると思えます。

そのようなことで、宗門の二十一世紀の檀信徒教化をどのようなものにしようとお考えですか。お聞かせ

ただければと存じます。

大竹総長

私は、これからの家庭には、仏壇の有無にかかわらず、宗教的な生活規範が必要だと考えています。

「慈しみのこころ」、「利他のおこころ」、「自分を律する力」、この三柱を涵養する日々の実践を培うように、檀信徒各位にいろいろな方法でお伝えし、その実践をお勧めしたいと思っています。

そのためには、三仏忌をはじめ先祖の日など、家庭にできるだけ多くの機会が必要となるとも考えています。そしてこうしたことを、檀信徒教化の中核に据えて行くべきと思っています。

荒木師

次に、私は常々思うことですけれど、人が亡くなってから設ける仏壇の時代から、それ以前に、新しく世帯をもった方に、三尊仏と解りやすい曹洞宗の教えの本を一緒にして、お寺やご両親から配り、お祀りするようにお勧めして、一仏両祖のみ教えに接していただく時代が来ていると考えています。

このようなことでの教化面の推進を、お願いしたいと思うのですが、いかがでしょうか。

大竹総長

これからの教化活動で対象範囲をどうするか。これがひとつの課題となるでしょうね。

仏壇のある家庭と置いていない家庭があります。前者は、檀信徒が主であり、後者は、不特定多数の方が対象となると思います。この後者へのアプローチこそが、宗門の新世纪における命脈を分ける命題のひとつになると考えられます。



仏壇のある家庭と置いていない家庭があります。前者は、檀信徒が主であり、後者は、不特定多数の方が対象となると思います。

この後者へのアプローチこそが、宗門の新世纪における命脈を分ける命題のひとつになると考えられます。この命題が解かれたとき、檀信徒への教化もおのずと収斂されるのではないかと考えております。

荒木師

次に、別のことについて伺いたいと存じます。

明治時代の頃までは、お釈迦様のみ教え、両祖様のお心にあこがれて出家される方が多くいらしたと聞いています。

そのことだけは限りませんが、その頃と比べると、今、私達若者は、僧になるという志というものの弱さを憂いております。

お釈迦様が、「法を見るものは我を見る」とお説きになられた事からすると、もつと法を説く場を多くし、檀信徒の方々の出家道場としての門戸を開き、若い世代の後継者づくりにも支障のないような、政策施策が必要となってくると思われのですが、この点についてはいかがでしょうか。

大竹総長

平成七年の「宗勢総合調査」においても、寺院の後継者のうち八割が世襲と報告されています。まず、この跡継ぎとなる若い僧が

宗侶としての自信と生き甲斐をもつことです。

これは、僧侶教育の内容もよくよく検討しなければなりません。結局は自己の道心で獲得するべきものです。これなくしては、宗門の活性化は望めないと考えています。

一方最近では、在家の出家希望者が増えています。年齢層も広がって



いることは、ご存知のことだと思います。したがって、宗門としても、できるだけこうした状況を正しく把握した上で、受け入れの方向で臨むことが好ましいと思っています。しかも、個人においてもその人材にあつた活躍の場の確保もしていかなければならないと考えています。

荒木師

最後に、二十一世紀はもつとお寺が地域の癒しの場になって行けたら良いと考えています。

今、青少年の心は病んでいます。昔と違い、幼児期にお寺や仏像に親しむことがなくなりました。親も手の合わせ方を教える機会が少なくなっています。そういうことが今の社

会問題の出発点のように思えます。子供さんの七五三のときに、お宮参りがあるように、生まれた子供さんを、お釈迦様やご先祖様に報告に来るお寺詣りを、例えば「初参式」といったようなことで、教化の一環として推進することが出来ないものではないでしょうか。

そうすれば、若いご夫婦もお子さんも一緒に、お寺への親しみも生まれて来るのではないかと。そう思っております。

また例えば、寺の境内が広ければ、花や緑がある檀信徒の身心の癒しの場となることもあげられます。そして、地域の無償奉仕（ボランティア）を推進するお寺として活動が出来ると思っております。

こうした点に関して宗門では、どのような施策をもって二十一世紀の社会教化を展開していかれるのでしょうか。

また、私たち青年僧は、このよう



なことに對して、どのような活動をして行けば良いのでしょうか。お聞かせいただければと思います。

大竹総長

今、お話にあったように、二十一世紀の寺院は、癒しの場としての機能が求められると考えています。

そこでは、「青少年の多感な時代」、「中壮年の中堅の時代」、「高齢者の安らかな老後」といったようなケース、これらのすべてに對する教化が求められると思います。そしてそこには当然のごとく、よりきめ細かな、また宗教的情操豊かな対応が求められていくと考えています。

こうした場面で、「青少年の多感な時代」についていえば、とくに青少年は、感覚を同じくする青年僧のみなさんに期待することが多いのではないのでしょうか。

ここでは詳しく述べられませんが、一例として、さきほど申し上げた「高齢者の安らかな老後」、つまり高齢者への教化について触れてみたいと思えます。

「葉っぱのフレディ」の「いのちの旅」（レオ・バスカーリア著、みらいなな訳、童話屋発行）という本が評判を呼んでいます。

詳しくは自説をおすすめしますが、アメリカの哲学者である作者が、フレディと名づけた紅葉する一葉の四季のめぐりをおして、生死を描いた童話です。

物語は、春に芽生えて夏に輝き、



秋に紅葉しやがて冬へと移っていきます。

「死ぬのがこわいよう」というフレディに、ダニエルがこう論じます。

「そのとおりだね。まだ経験したことがないことはこわいとおもうものだ。でも考えてごらん。世界は変化しつづけているんだ。」

とまず話しだします。そして続けて、「春が夏になるときこわかったかい？ 緑から紅葉するときこわくなかったらう？ ぼくたちも変化しつづけているんだ。死ぬというのも変わるこのの一つなのだよ。いつかは死ぬさ。でも「いのち」は永遠に生きているのだよ。」

と語りかけていきます。

ここには、死の受容をわかりやすく詩的に描かれていると思ひ、私はこの「葉っぱのフレディ」を読んで素晴らしい教材だと感じました。

それは、内容が積尊の涅槃と表裏をなしていたからです。高齢者の方々に普段から寺院の場で、わかりやすく、「いのちと死後の「アノ世観」

を説いて安心させてあげるのが、われわれの使命だと信じます。

これは、一例に過ぎませんが、こうしたことの対応ができれば、新世紀において、望まれるのではないかと考えています。そして、こうした僧侶像を築き上げる施策を展開していきたいとも考えています。

その意味で、全曹青のみなさんに大きな期待を寄せているところでもあります。

荒木師

これまでお伺いしたような場面面で、微力ですが私たち青年僧侶も若い力で、環境問題に、仏前結婚式推進運動に、またボランティア活動などでも、仏の教えを社会に広め、宗門に貢献できるようにして行きたいと願っております。

今後とも、宗務総長老師はじめ宗門のご老師方、全国のご寺院様より是非私たちに、叱咤激励をいただきますようお願いいたします。存じます。本日は、お忙しいところを対談の機会をいただき、いろいろとお考えをお聞かせいただき、ありがとうございました。ありがとうございました。

（この記事は、平成十二年十二月二十二日宗務庁に於いて大竹宗務総長老師に拝問して、「宗門の二十一世紀の指針」をお伺いし取材したものです。宗務総長老師にはご多忙のご協力いただきまして誠に有り難うございました。）

# お寺散策

北海道函館市船見町21-11

## 国華山 高龍寺

北海道内最古級にして最大の寺院



山門

約三四十年前に開創された高龍寺は北海道寺院として最も古い部類に入り、有数の格式を持つ。

高龍寺は、寛永十年（一六三三）五月に松前町法源寺（現總持寺北海道別院）を本寺として創立。爾來、北海道開拓のさきがけとして宗門のみにとどまらず、その影響を広く北海道の歴史に与えてきた。

### 傷心惨目の碑

広大な境内地の中に高龍寺が歴史の表舞台に登場した名残である「傷心惨目」と書かれた碑がひっそりと建っている。明治二年（一八六九）箱館戦争の際に高龍寺は榎本軍の傷病兵の院舎となる。そのため維新官軍の砲撃を受け、傷病兵は全員惨殺、伽藍は放火全焼させられた。碑はのちにこの戦争から生還した会津藩士によって慰霊のために建立されたものである。



傷心惨目の碑

### 道内各地に擁する末寺

高龍寺は、道内各地に四十余りの



高龍寺全景

末寺を擁し、その多くは釧路の定光寺を始め交通の要衝に位置する地域のかなめとなる寺院が大半を占める。高龍寺自身はもちろんのこと、その数多くの末寺も北海道開拓に際し、人々の信仰の拠り所になるなどその歴史的意義は大きく、北海道に於ける曹洞宗の発展に寄与した役割にも計り知れないものがある。

### 現在の高龍寺

開創当時二千七百坪であった境内地も現在では約七千六百坪。二十一名の大衆が毎日の檀務や各法要を勤める。市内二箇所に音羽、梁川の各法務所をそれぞれ明治三十一年、大正十四年と開設。梁川法務所内には幼稚園を併設する。平成十二年には法堂建立百周年の法要が厳修され、来る平成十五年には開創三百七十年記念法要大授戒会が予定されている。現在その記念事業として音羽法務所建立、庫裡の整備などが進められている。



五百羅漢像



開山堂正面



二〇〇一年提言

(九州曹洞宗青年会 佐賀大会講演会より)

美しい地球を子どもたちに

# 「アマゾン、大自然のハーモニーと子ども」(上)

ネットワーク「地球村」講師 小 浜 由美子

破局に向かう社会とは対照的に、今も環境を破壊せず、  
子孫も絶やさずに幸せに生きている先住民と出会いました。

アマゾンの大自然に抱かれて

ここには電気、ガス、水道、トイレ、お風呂、車など何もありません。しかし、生きるに必要なものはすべてありました。

生きた森は食べ物を与え、生きた川は輝く魚を与えてくれます。生きた大地は豊かな実りを与えてくれます。大自然が生きていれば、そこで生きる知恵さえあれば、私たちは幸せに生きていきます。

今を生きる人々

ここには時計はありません。インディオたちは時を刻まず、町中では決して約束通り会えません。でも大自然の中では時計は関係なし。太陽、

星、月の流れの中で宇宙のもと生きているという実感がありません。

インディオたちは今を生きています。過去を悔やんだり未来を憂いたりしません。厳しい熱帯ジャングルの中での生活は絶えず生死に関わるため悩んでいるヒマはありません。明日ワニや毒蛇にやられるかしれない、だから今を精一杯、思い切り生きていくのでしよう。

インディオたちはいつも笑っています。うまくいってもワッハッハ、思い通りいなくてもワッハッハ、カヌーがいつこうに動かない夜更けのジャングルでもワッハッハ！ここでは効率性、計画性はどうでもよく、今この瞬間を仲間とともに楽しむことが大切だったので。

蘇る野生の感覚

船旅が四日間の予定が、水位が極端に低く船が古かったため十日間もかかり、持ち込んだ食糧が十分に底をつきました。

私たちが満腹のときはピンクイロカ、カイマン、カワウソ、色とりどりの鳥たちの美しさに涙します。



## 詠讚歌トレーナー

携帯便利なサイズ



幅210mm×奥行100mm×高さ35mm

株式会社 水光社  
〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 OAIJUSP  
TEL 03-3986-5621 (代) FAX 03-3986-0832

メトロノーム内蔵

これで  
音程の悩み  
解消!!



幅300mm×奥行210mm×高さ45mm

聴えるだけで微妙な音程の狂いが

音と光でた易くわかる!





インディオの人々は減多なことで腹を立てません。彼らは「自然は思いどおりにならない」ということがよくわかっているため、私たちの社会でよく見られるように「思い通りにならなくて腹が立つ」ということがありません。大自然に抱かれて日々知恵を絞り、たくましく生きてい

しかし、ついに食べ物がなくなり、熱帯太陽は照りつける。暑い、おなかですいた。目前を動物がはねてる。「食べたいノ」小動物をみんなで大切に分ち合合っていたきました。まさに「生命をいただいて生かされてる」という実感です。

幸せに生きる人々

「どうして白人の人々は、自然を思い通りにしようとするのだろう。幸せはすでにここにあるのに」と言われました。

奥地へ

ジャングルの奥地へ入るにつれ、インディオたちは生き生きしてきます。川底につつかえた船を押し出すため川に飛び込み、押し上げるのを何十回と繰り返しました。急流では足がとられそうになりますが、「川はエネルギーを与えてくれるが、命

をとることはない」と言います。

奥地に入りながら、私は友人に質問を浴びせるとついに「黙ってノ」「びっくりさせてあげたいから黙って。驚くよノ」と言われました。

自分の故郷を「びっくりするよ」と言える友人が羨ましかった。そして……澄み切った森と川に抱かれて進むと、ごうごうと流れる大きな滝が見えてきた。その丘に友人のテユカノ族の美しい村が。

ここは貨幣経済のない社会だったので。

(つづく)

【地球環境は危機的な状況】

●オゾン層破壊

フロンによるオゾン層の破壊は進んでおり、二〇二〇年頃に最大半分が破壊され、本格的な危機はこれからです。有害紫外線Bが増加し皮膚ガン、免疫低下、白内障などが増え農作物や漁獲が減少していきます。オゾン層が全部なくなれば陸上生物は死滅します。

●地球温暖化

石油などの大量消費で、一九九〇年代後半の二酸化炭素濃度は過去最高、すでに温暖化が始まり異常気象、洪水、干ばつなどが頻発しています。先進国の温暖化ガスの削減目標を決めた京都議定書の達成も難しく、地球温暖化の防止はすでに手遅れ、このままいくと二〇一〇年頃から温度が急上昇していくことが報告されました。

寺院用仏具・仏壇・製造販売  
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光  
放

本店・工場	〒940-0825	新潟県長岡市高畑町617番地	☎(0258)33-5644
新潟店	〒950-0941	新潟市女池2丁目2-11	☎(025)280-1550
川越店	〒350-1124	埼玉県川越市新宿町1-23-2	☎(0492)44-7741
高崎営業所	〒370-0046	群馬県高崎市江木町1179-2	☎(027)324-3721
長野営業所	〒380-0911	長野市稲葉1980-1	☎(026)222-3811



## 二〇〇一年提言

(禅文化学林・四国今治大会)

青年僧にのぞむ 心の癒し (パネルデスカッション・基調講演より)

# 「荒ぶれる若者の心と癒し」(下)

報四恩精舎 住職

財団法人「喝破道場」理事長 野田大燈

社会福祉法人「四恩の里」理事長

二十一世紀を担う子供についてはですね、この子供たちの心を癒すのは仏教しかないんだと。私は今二十五年たってみて、強い確信を持っているわけでございます。仏教の癒しこそが、今の子供たちを癒せるんじゃないかなって。

### 心を癒す

#### 仏教の教えと修行

現在、私どものお寺は宗教法人でございます。その宗教法人の中に、財団法人「喝破道場」というのがござ

います。そ

して、もう一

つあります。

社会福祉法人

「四恩の里」

です。つまり

法人が三つも

あるんですね。

お寺の方は

別にしまして、

財団法人「喝

破道場」とい

ゆる修行道場のミニ版なんです。いわゆる坊さんの養成施設じゃなくて、一般の人が修行するための道場でござ

います。現在では中学卒業した子

供さん、高校中退の子から六十三歳

の高齢者までいるんですよ。まさに

雑居家族。私はこの雑居家族が効果を

上げていこうと思っております。つま

り小学生ばかりとか中学生ばかりと

いうのはおかしいんですよ。あまり

よろしくない。雑居がいいんですよ。

ね。大家族ですよ。今それが崩壊し

たこと。つまり核家族になって、子

供が少子化になって、そのために私

はいろんな問題が起きてきていると

思うのです。

そういうことで私は、今はそういう

子供たちと一緒に修行をしている

形式の「喝破道場」というところと、もう一つは、「医療」と「教育」と

「生活」、そういうものが一つにな

った不登校専門の施設。これを「情

緒障害児短期治療施設」と申しまし

て、全国で十七しかございません。

そしてまた、四国・九州・沖縄でい

うと、私どもしかないわけでありま

す。全国的に申しますと、その大半

以上が県立市立でございます。民間

という病院が併設したりですね、

中に面白いのはキリスト教の施設が

一カ所あるんですね。それと私ども

曹洞宗の、仏教界では一つ。つまり

宗教関係では二つしかないものであり

ます。

私は今こそ、二十一世紀は宗教の時代、特に仏教の時代だと考えてい



喝破道場坐禅堂前ショー・コスギ氏を迎えて

### 若竹学園増改築ご支援のお願い

「若竹学園」は、不登校等に心を悩ませた少年少女や、「心の病」に悩める少年少女の声に応えるべく、情緒障害児短期治療施設として平成6年9月に開園しました。

以来、皆様の温かいご支援と若竹学園の社会的認知、及び更なる不登校児童の増加により、現在の施設では対応しきれないほど状況が続いています。

こうした状況に対応するためにも、現在ある施設を増改築し設備の整備が急務となりました。改めまして宗門各寺院様に募金のお願いを申し上げますが、家庭と教育の狭間で心を痛め苦しんでいる少年少女のために、有志の皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

社会福祉法人四恩の里 若竹学園  
理事長 野田大燈



若竹学園増改築完成予定図

(連絡先) 〒761-8004 香川県高松市中山町五色台1509

☎087-882-4022 FAX 087-881-5906 喝破道場ホームページ <http://www.netwave.or.jp/kappa>



平成6年「四恩の里」若竹学園落慶法要に宮崎祝下が…。

報恩の大切さを教える  
私どものお寺の名前は「報四恩精舎」と申します。報四恩の報は報いること、四恩は四つの恩と書きます。四つの恩。つまり父母の恩です。それから社会の恩、それから、自分が育ってきた環境というか、故郷というか、もう一つ言うならば、国土日本と言いましうか、地球というか、地球といおうか、そいう中で生きています。そしてもう一つ言うならば、この空気、お天道様、水、これを称して

ます。老人問題につきましては、これは他に譲るといたしまして、この青少年層。二十一世紀を担う子供については、この子供たちの心を癒すのは仏教しかないんだと、私は今、二十五年たつてみて強い確信を持っているわけでございます。仏教の癒しこそが、今の子供たちを癒せるんじゃないかなって。その癒しということをですね、もつと真剣に考えなければいけない時代がきてるんだと。

仏と私は言うと思えますけども、そういう仏の恩。この四つの恩に支えられて、自分が生きてるんだという自覚がなければ、私は本当に癒されたとは言えないと思うのです。そういうことで、私はこれからもつともつと仏教というものが、この癒しというものに関わらなければいけない時代に来たんじゃないかなと思うのでございます。それから、同事という言葉がありますね。これは一緒にすることなんです。命令ではないですよ。私がかろうじて今までこれしたのは、子供たちと一緒にやって来たことじゃないかなと思います。学校でもし間違いがあるとすれば、この同事が欠けているのじゃないかな。先生方が子供の目線に立って同じことを一緒にするならば、私は学校崩壊なんてあり得ないと思うのでございます。そういう意味でこれは特にこれを主催された曹洞宗青年会の方にお願いしたいわけでございますが、これからまさに仏教の時代でございます。それを担ってゆくのはこの青年会の皆さんじゃないかと思うんですね。私どもその一人一人が、その仏の教えに従った行為こそがまことに癒しにつながるんじゃないかと思えます。以上でございます。(終わり)

## 「四恩の里」若竹学園

自然に抱かれて人間は成長する

瀬戸内海国立公園「五色台」の恵まれた大自然に抱かれた『若竹学園』は、家庭や学校などで不適応をおこして悩んでいる子どもたちが、集団生活を通して、心理治療・生活指導・学校教育を3本柱とした、さまざまなサービスに支援されながら、思いやりのある個性豊かで自立した人間に成長することを目的とした学園です。

### 入園対象

- 不登校** 学校に行きたがらない。学習についていけない。
- 虐待** 保護者の心身ストレスによる養育混乱からの体罰や、せっかんで苦しんでいる。
- 孤立** 友だちとうまくつきあうことができなくて、家に閉じこもりがち。
- 学業不振** 知能に問題がないのに、やる気がない。
- その他** うそ、持ち出し、家出、反抗、乱暴、盗みなど心理的な要因による非社会的行為及びチェック、吃音、頻尿、その他子どもの問題行動で悩んでいる。
- スタッフ** 施設長、医師、セラピスト、指導員、保育士、看護師、栄養士、調理員、職業指導員、事務員、常宿員



若竹学級



野外活動

詳しくは若竹学園 (087-882-1000)  
各県の児童相談所までお問い合わせください。

曹洞宗で読むお経の語句意

⑧『遺教経』を読む

慎みで苦を解脱するという

仏陀の遺言



中野東禅

仏教講座

仏垂般涅槃略説教誡経

仏が涅槃を般するにあたって

略して説いた教誡のお経

(後秦時代の龟兹国出身の

三蔵法師鳩摩羅什の訳)

釈迦牟尼仏、初めに法輪を転じて、阿若憍陳如を度し、最後の説法に須跋陀羅を度したもう。

まさに度すべき所の者は、皆すでに度し訖って、沙羅双樹の間において、將に涅槃に入りたまわんとす。

この時、中夜寂然として声なし。諸々の弟子のために略して法要を説きたもう。

意識

釈迦牟尼仏は、初転法輪において、五比丘の一人、阿若憍陳如が最初に分かったと言つてすくわれ、(八〇歳のこの日)最後に碎ねてきたバラモンの須跋陀羅に教えを説いて救いました。

まさに救うべきご縁のある人は全てすくいおわり、一株に二本生えている沙羅の木のおいて、今まさに涅槃に入ろうとしていました。

それは夜半でありだれ一人として声を立てるものはありません。仏陀は諸々の弟子たちのために略して教えの要をお説きになりました。



涅槃塔 (インドクシナガラ)

第二段 世間法要

一、邪業を対治する法要

(一) 根本清淨戒

汝等比丘よ、私が人滅の後に於いては、別解脱(波羅提木叉・一つの失敗によつて反省しそれを繰り返さなければその一つは解脱するのです。それを別解脱という)を尊重し敬いなさい。

そうすれば、闇夜に明りを得、貧しい人が宝を得たように救われるでしょう。まさに知るべきです。これこそあなたがたの大師なのです。たとえ私がこの世に生き続けたとしてもこの別解脱と別物ではありません。(だから私をあてにしないで、自らの別解脱を頼りにすべきです)

〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院荘厳具・京仏壇・京仏具



株式会社

安藤

本社 (〒605-0081) 京都市東山区古門前通花見小路東入

東京店 (〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

☎ 0120-29-8161 (法衣部)

☎ 0120-3232-09

☎ 0120-29-8165 (仏具部)

福岡店 (〒812-0036) 福岡市博多区上興振町12-1

☎ 0120-19-8168 (贈答品部)

☎ 0120-2143-22

(二) 方便遠離戒

淨らかな慎み(戒)を持つとうとする人は販売・貿易をしたり、田畑屋敷を所有したり、労働者や使用人・家畜などを蓄えてはいけません。

全て、農耕と財産とは火の穴を避けるように遠く離れる必要があります。(なぜなら所有欲は煩惱の根源だからです)

草木を伐採し、土地を耕し、薬を調合し、吉凶の占いをし、星の占いをし、月の満ち欠けで月日をはかり、暦を計算したりしてはいけません。

それらは苦しみからの解脱を求める人には相応しくありません。体に節度を保ち相応しい時に食べ、こだわる事なく清らかに自立して命を養うべきです。



ヒマラヤ山脈

世間の政治に参画し、敵味方の間に立って調

停したり、まじないや霊薬を作り、高貴な人に取り入り、おべっかを使うなどはあつてはならないことです。

それはいづれも相應しい事ではないからです。正しく自ら心を

端し正しい念にいて度いを求めるべきです。

心の中に自我の暇疵を内包し、異様な行動をし、仲間を惑わす事があつてはなりません。

(飲食・衣服・臥具・医薬の) 四種の供養を受けた時には必要な量の限度を心得、満足する事を知るべきです。僅かな供養を受けて蓄えをしようなどと言うさもしい心を起こすべきではありません。



仏世尊の舍利容器 (インド博物館)

「遺経」は前半が「世間法要」、後半が「出世間法要」です。その中心は「波羅提木叉」(別解脱)です。

一つ反省して繰り返し返さなかつたら一つの煩惱を解脱していると云うものです。そういう意味では解脱を特別視しないで、普通の人間に実践できるものとして身近かに説いています。

世間法要では「邪業の対治、諸苦の対治、煩惱の対治」が説かれます。

出世間法要では「無求・少欲、知足、騒がしさの遠離、精進、不念、禪定、智慧、不戲論」の八大人覺が説かれます。そして諸弟子が四諦に疑いがないことが確かめられ、最後に遺言として教えが付託されます。

特に最後の「遺付嘱」の「汝等比丘、常に一心に出道を勤求すべし。…時まさに過ぎなんと欲す。我減度せんと欲す。是れ我が最後の教誨する所なり」は、速度を落として慇懃に読む口伝があります。仏陀の最後をしのぶためです。

いし こん じやく  
石・舎 普 ギャラリー  
全優石加盟店 青山石工房

石工芸品・墓石工事全般・お墓の改修等  
石の事なら何でもお任せ下さい。

〒794-2111 本社：愛媛県越智郡吉海町大字仁江565

TEL (0897) 84-4488 FAX (0897) 84-4112

平成12年度

平成12年11月16日

## 第2回評議員会開催される



執行部

平成12年11月16日、第2回全国曹洞宗青年会評議員会が曹洞宗檀信徒会館において開催された。議事は、任期2年目下半期の活動計画について。各委員会ごとに報告がなされ、評議員から貴重な意見、要望が活発に寄せられた。

全国各県の曹青組織より、評議員、理事、執行部の各師が出席。荒木正昭会長の挨拶に次いで、清水義英師（北海道第一曹青）を議長に、山本悟由師（四国地区曹青）を副議長に選出した。

議事は各委員会より、高原淳尚委員長（総合企画事業研修委員会）、池上幸秀委員長（広報委員会）、岡本大英委員長（青少年教化研究委員会）、掃部克重委員長（ボランティア研究委員会）、渡辺清徳委員長代理（授戒会研究委員会）、佐藤道昭委員長（パソコン通信研究委員会）が活動計画を提案し、議決した。

また、大橋良雄副会長より全日仏青全国大会日程の報告があった。



### ご挨拶

評議員会にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

十三期の活動も余すところはや半年ほどとなりました。

一月十四日、禅文化学林第一部・阪神淡路大震災七回忌法要並びにモニユメント除幕式、二月十三日、全日本仏教青年会全国大会、二月六日禅文化学林第二部などの大切な行事をひかえております。さらに執行部の結束を固くして、ひとつひとつを丁寧な努めていかなければならないと思っております。

二〇〇一年の年の初めは、行事多き時期となると思います。

経済的に物豊かになった現代社会、迎える二十一世紀は心の時代と言われっております。つまり宗教の時代と言えます。それを担うのは私たち青年僧としっかり認識しなければなりません。

全国の会員の皆様が、身近に感じる青年会として今後も微力ながら精一杯の活動を行なっていきたくと考えております。どうぞ会員の皆様のご協力をお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

評議員会資料より

全国曹洞宗青年会

会長 荒木正昭



評議員

FREE CALL 0120-01-3356

www.a-style.co.jp/ara-bun



## 愛 荒木文之助商店

曹洞宗梅花流法具指定店  
寺院用仏具の製作・販売  
仏具、仏壇、お香等販売  
松栄堂、日本香道 取扱店

-朝に礼拝 夕に感謝-

創業寛政元年

〒690-0064 島根県松江市天神町101

tel.0852-25-3355 fax.0852-276133 e-mail ara-bun@a-style.co.jp

# 全日本仏教青年会 全国大会日程

場所 東京都 芝、増上寺

平成13年 2月23日(全)

13:00 第一部 各団体法要 (増上寺大殿)

15:10 第二部 パネルディスカッション テーマ『癒し』(増上寺地下ホール)  
(パネラー)

仏教情報センター事務局長 草野栄應師 (僧侶)

聖路加病院 篠田知璋氏 (医師)

長岡ビハラー病棟勤務 木曾隆師 (浄土真宗 僧侶)

日本ナチュラルヒーリングセラピー代表 井上雅祥氏

ビハラー大阪 大崎信久師 (浄土宗僧侶)

18:30~ レセプション (東京プリンスホテル)

平成13年 2月24日(土)

海外団体対象のオプション 都内寺院巡拝 (英語ガイド付きはとバス)

## 全曹青 評議員事 一覽

(加盟団体数四九)  
(空欄は未加盟)

理 事 (管区名)	評議員 (宗務所名)	評議員	加盟団体	加盟団体	加盟団体
関東管区	実淨典英 (神奈川県)	磯崎 大玄	京都府	京都曹洞宗青年会	西村 良浩
東海管区	白鷺州浩道 (静岡県)	佐藤 明彦	奈良県	奈良曹洞宗青年会	中島 教道
近畿管区	小泉義和 (滋賀)	小泉 悟道	和歌山県	和歌山曹洞宗青年会	池田 道侃
中国管区	森山容光 (鳥根)		兵庫県第一		
四国管区	本上一真 (愛媛)		兵庫県第二	兵庫曹洞宗第二宗務所青年会	本田 浩道
九州管区	尾田正明 (宮崎)		岡山県	岡山曹洞宗青年会	照田 博之
北信越管区	玉井清山 (長野)		広島県	曹洞宗広島曹洞宗務所青年会	栗原 昭顕
東北管区	渡辺善幸 (岩手)		山口県	山口曹洞宗青年会	三好 克典
北海道管区	白井應隆 (北海道)		鳥取県	曹洞宗鳥取曹洞宗青年会	米田 光潤
			島根県第一	石見曹洞宗青年会	木村 芳典
			島根県第二	いずも曹洞宗青年会	佐藤 直宗
			四国	四国地区曹洞宗青年会	山本 信山
			福岡	福岡曹洞宗青年会	三好 正信
			大分	大分曹洞宗青年会	三好 大頭
			長崎県一、二、三	長崎曹洞宗青年会	山崎 道洪
			佐賀県	曹洞宗佐賀曹洞宗青年会	山崎 立哉
			熊本県一、二	熊本曹洞宗青年会	永田 耕一
			宮崎県	宮崎曹洞宗青年会	老岐 弘道
			鹿児島		
			長野県第一	長野曹洞宗第一青年会	高野 一伸
			長野県第二	曹洞宗長野曹洞宗第二宗務所青年会	高野 孝尚
			福井県	福井曹洞宗青年会	高崎 秀一
			石川県	曹洞宗石川曹洞宗青年会	島田 俊典
			富山県		
			新潟県一、二、三、四	新潟曹洞宗青年会	海津 文彦
			福島県	曹洞宗福島曹洞宗青年会	室井 義春
			宮城県	宮城曹洞宗青年会	志水 賢宏
			岩手県	岩手曹洞宗青年会	大菅生 寛
			青森県	青森曹洞宗青年会	佐藤 泰道
			山形県第一	山形曹洞宗青年会	三吉 克英
			山形県第二		
			山形県第三		
			秋田県	秋田曹洞宗青年会	高橋 一浩
			北海道第一	北海道第一宗務所青年会	清水 義英
			北海道第二	北海道第二宗務所青年会	押見 俊哉
			北海道第三	北海道第三宗務所青年会	横山 寛道

☆今話題のインターネットとは☆

# インターネットの世界を のぞいてみよう (その14)

## お寺のホームページを作ってみませんか? ③ (実践編)

「IT革命」という言葉が昨年の流行語となり、今後もパソコン等による情報収集は、技術の進歩と共にかなり定着して来ると考えられます。

寺院ホームページに関しても同様で、お寺の紹介・行事の告知そして手軽な教化と利用方法は様々ですが、できるなら稚拙であっても手作りの方が、ご覧になる方も安心して利用できると思います。

前号まで、ホームページを作成するための準備を述べさせていただきました。いよいよホームページの作成に取り組んでみましょう。今シリーズでは主に Windows 環境での作成方法を紹介します。

### ・フォルダの設定

ページ作成に入る前にホームページで表示するページや画像等を保存する場所を設定しておく必要があります。特定のフォルダにまとめて置いた方が今後の作業にとって楽になるからです。ホームページ作成ソフトによっては自動的にフォルダを設定してくれますが、一般的には「マイドキュメント」の中に「My Web」というフォルダが設定使用されることが多いようです。また、そのフォルダの中に画像などを集めておく「images」等のフォルダもあらかじめつくって置いた方がいいでしょう。

※フォルダをはじめ全てのファイル名は英数字小文字で作ることをお奨めします。

### ・ホームページの作成方法は?

最初に作成するのはホームページの顔とも言える表紙ページ (index.html) でしょう。

自分のオリジナリティを出すことも必要となりますが、初めのうちは気楽に作ってみても良いのです。様々なホームページを見て研究することも必要かもしれません。

表紙ページでは、ホームページの表題・他のページのメニュー・画像・簡単な解説程度で充分です。削除や追加・変更はいつでも出来ますので何回も作り直ししながら、納得のいくページにいきましょう。

### ・文字入力の注意点

文字の入力はワープロソフトと同じ感覚で行いますが、ホームページに関しては重要な注意事項があります。

一つは改行方法で、右図の上の方は普通に Enter キーを押したもので、行間が空いてしまいます。下の方は Shift キーを押しながら改行したもので、文章情報などはこちらの改行方法が多く利用されています。

全国曹洞宗青年会  
パソコン通信研究委員会  
全国曹洞宗青年会  
パソコン通信研究委員会

もう一つは、作成段階での表示とインターネット上で閲覧した際の表示が多少違う点があることです。

右図のように一番顕著に現れるのは、フォントの違いです。作成するときに見栄えをよくするため、特殊なフォントを使った場合、閲覧する側にそのフォントがインストールされていないときに起こる現象です。

「110号の格闘記」で紹介したような特殊な文字も表示されませんので、出来るだけ文字は標準のフォント (MS 明朝やゴシック) で入力し、どうしても変わったフォントや外字を使いたいときは、画像として利用しましょう。

次号では、画像の貼り付け・リンク・ファイルの保存について説明します。



## インターネットの 輪を広げましょう

### SVA ホームページ紹介

平成12年7月から正式な開設となりました、SVA (シャンティ国際ボランティア会) ホームページでは、活動の紹介の他にも、緊急災害時には重要な情報が掲載されます。

宗門や全曹青ともリンクされた情報が多いたるところですので是非ご覧頂きたいと思えます。

<http://www.jca.apc.org/sva/> からどうぞ。





## パソコン格闘記

## マウスを使わずに操作する！

～ショートカットキーの使用方法～



Windows の特長はマウスによってメニューを選択する事による操作である。

初心者にとっては便利な機能であるが、慣れてくると、いちいち何段階ものメニューを選ぶのが面倒になってくる。

そんなパソコンとの倦怠期を迎えた方におすすめなのが、キーボードを使用して操作を行う「ショートカットキー」である。

片手をキーボードからマウスに持ち替えて操作する事を考えるとキーボードで全て操作する方が時間がかからない。このようにして Windows の操作は非常に快適になるのだ。



## 1. ショートカットキーの基本

## (1) スタートメニューの選択

- ① スタートメニューは Windows キー (窓の絵のキー) か、CTRL + ESC を押すことによって表示する事ができる。
- ② その後の選択はメニューについているカッコ内の文字のキーか、↑、↓の各キーを使って行い、確定は ENTER キーを押下する事によって行う。

## (2) メニューの選択 (各ソフトのウィンドウ内での処理)

- ① [ファイル(F)], [編集(E)] 等、ウィンドウ上部にあるメニューは ALT + カッコ内の文字のキーの組み合わせで、そのメニューをクリックした事と同様になる。
- ② その後に表示されるサブメニューの選択は、カッコ内の文字のキーを押下する事で選択できる。

例: [ファイル(F)] をクリックし、サブメニュー [上書保存(S)] をクリックする操作をキーボードですると ALT + F を押下し、次に S を押下する事で操作できる。

## (3) 範囲の設定

マウスでドラッグして範囲を指定するのを、キーボードでは SHIFT を押しながら ←, →, ↑, ↓の各キーを使って行う事のできるソフトは多い。

## (4) メニューに頼らない処理

- ① サブメニューをみると、処理名の右側にショートカットキーが書いてある場合がある。そのようなものは、メニューを選ぶことなくキーを押すことで処理が行える。

例: コピー (CTRL + C), ペースト (CTRL + V) 等

## (5) 移動

- ① HOME, END で行頭・行末、または、先頭・最後へ移動。CTRL キーを併用すると異なる動作が用意されたソフトもある。
- ② PgUp, PgDn は 1 画面移動する。

## (6) 選択・実行

ボタンの色が変わった状態やメニューが選択された状態では、スペースや ENTER が選択や実行の動作となり、ESC でキャンセルとなる。チェックボックスもスペースで選択・解除が可能となっている。

## (7) 注意事項

必ずしもすべてのソフトで使用できるとは限らないので注意が必要である。

## これだけは覚えておきたい

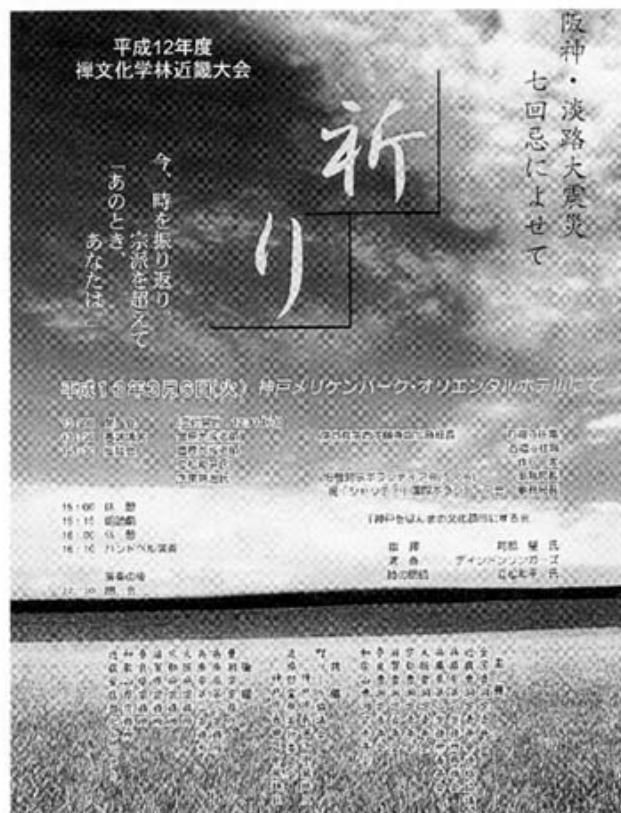
## ショートカットキー

動作	操 作
コ ピ ー	CTRL + C 又は ALT + E, C
切 り 取 り	CTRL + X 又は ALT + E, T
貼 り 付 け	CTRL + V 又は ALT + E, P
選択範囲指定	SHIFT + (←, →, ↑, ↓)
全 て 選 択	CTRL + A 又は ALT + E, A
右クリック	SHIFT + F10
元 に 戻 す	CTRL + Z 又は ALT + E, ENTER
キャンセル	ESC
ヘルプの表示	F 1
ウィンドウ最大化	ALT + Space, X
ウィンドウ最小化	ALT + Space, N
元のサイズ	ALT + Space, R
ウィンドウを閉じる	ALT + F 4
Windows 終了	Windows 又は CTRL + ESC, U, ENTER
印 刷	CTRL + P
エクスプローラ起動	Windows + E
画面イメージをコピー	COPY 又は Prt Scr でクリップボードに取り込まれるので、画像ソフトで貼り付け

# 平成12年度 禅文化学林近畿大会が開催されます

テーマ「祈り」 平成13年 3月 6日(火) 午後1時 開会

会場 神戸メリケンパーク・オリエンタルホテル



## 講演開催にあたり

一九九五年一月一七日の阪神・淡路大震災より六年が経ちました。亡くなられた方々にとりましては、七回忌にあたります。

わたしたち曹洞宗の青年僧侶も、微力ながらボランティア活動や慰霊法要などで、被災された方々のお手伝いをさせて頂きました。このご縁を大切にいたしたく本年七回忌を迎えるにあたり、さらに人間としての心の復興を日指し、必死に生きてこられた方々の足跡を今一度振り返ろうと思えます。

つきましては、一人でも多くの方々のご参加をお待ちしています。尚、参加費は無料となっておりますので、振るってご参加下さい。

なお、お申し込み等は各単位曹青会にて取りまとめております。

(お申し込み及びお問い合わせ先)

〒62010972 京都府福知山市字小枚三八一番地

照前寺内 禅文化学林事務局 今西 雅人

## 花まつり

「真心の種をまきましよう」

キャンペーンのご案内

花まつりの普及に、今年の花の種等の実費配布を次の内容でおこないますので、ご希望の寺院様はお申し込み願います。

### 内容

新しいデザインの紙封筒と花の種、甘茶ティーバック、三仏忌の説明文を詰めた状態で送付します。  
封筒裏側には寺院名等をゴム印で入れられます。

### 申込数量と費用

一口 一〇〇部単位  
(何口でも構いません) 一部七五円

### 申し込み方法

葉書又は FAXにて、県名、寺籍番号、氏名、住所、電話番号、希望口数等記載してお申し込み願います。

### 申し込み先

〒99011442  
山形県西村山郡朝日町大字宮宿  
一・一六八 福昌寺内  
鈴木秀徳まで

FAX 023776712328

### 申し込み期限

平成十三年 二月末日

### 配布予定

平成十三年 三月中旬ごろ

### 配布方法

着払いにてお届けします。



# (仮称)「授戒シンポジウム2」を次期開催に予定

委員長 高辻 康文

今回は会員各位に積極的に議論に参加頂ける様、新たな環境作りを模索中です。

## 「授戒」に関する 更なる議論を

お陰様を持ちまして、当研究委員会が企画立案した「授戒シンポジウム」も無事盛況裏に幕を閉じる事ができました。

これも偏に全曹青執行部、並びに関係者各位のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ごさいます。本当にありがとうございます。そこで次回も当研究委員会が窓口となり、「授戒シンポジウム？」(仮称)を立ち上げる事に致しました。

今回のシンポジウムでは、僧侶である我々自身の意識の啓発を前提に、現場における授戒の諸問題について考えていきたいと思っております。

具体的には、前回同様パネラーの方々の意見発表を中心に、現場でご活躍中の青年僧侶、つまり当日ご来場頂いた会員各位の生の声を反映させるシンポジウムのあり方を企画検討中でございます。

前回のシンポジウム後に「もっと現場の生の声を議論に反映できないものか」とのご意見を頂き、委員一同、その諸論のあり方に検討を重ねてまいりました。

その結果、ご来場頂いた会員各位の生の声を直接反映できる様な討論会形式が案として浮上してきた訳です。前回は予めこちら側でテーマの方を限定してきましたが、今回は会員各位に積極的に議論に参加頂ける様な新たな環境作りを模索中でございます。

授戒会に関しては、ある単位曹青で授戒会終了後のアフターケアとして、戒弟各位を対象にした「報恩大説成会」を開催したという報告を耳に致しました(詳細は今月号の十九頁記事をご参照下さい)。

新しい授戒会の在り方が模索されつつある昨今、護戒・持戒を大前提とする宗門の授戒観に照らし合わせてみても、この様な試みは大いに意義あるものと感じております。今回のシンポジウムでは、その様な今後の授戒会のあり方について直

接提言し得る様な、前向きで建設的な意見交換がなされる事を期待して止みません。

これらの議論が我々僧侶自身の意識の啓発に繋がり、それらが仏戒護持の姿勢として無言の布教となり得る様なあり方こそが、当研究委員会が目指すべき理想の姿でもあると考えております。

次回シンポジウムに向けてのご意見、ご要望等を、以下のアドレスまでお寄せ頂ければ幸いに存じます。

授戒会研究委員 秋 央文

(eibun@komazawa.com)



### ★新 企 画 【営業品目】

- キャラクター御守り製造販売
- 葬祭用加工幕製造販売
- 格天井絵漆盛印伝加工
- 各種天井絵創作加工



有限会社

# 草桶

法衣仏具店

### 【営業品目】

- 御法衣・創作から製造販売
- 京仏具・地方仏具販売
- 各種消耗品販売
- 御念珠・記念品販売

### 【営業品目】

- 御法衣・ドライクリーニング修理修復
- 御法衣・寸法直し
- しみ・かびおとし・掛袴の色付け……等々

〒616-8322 京都市右京区嵯峨野芝野町35  
TEL.075-862-2345 FAX.075-862-2356 フリーダイヤル 0120-88-3992

授戒会研究委員会だより

愛知県第一曹洞宗青年会

# 東海豪雨水害の 義援托鉢を行う



ボランティア研究委員会だより

昨年9月11日から12日にかけて、台風14号と秋雨前線の影響で東海地方は記録的な豪雨に見舞われ大規模な浸水被害となりました。

災害後1週間が経った9月19日、私たちは「東海豪雨義援托鉢」を行ない、被災地に義援金を贈りました。



昨年九月十一日から十二日にかけて、台風十四号と秋雨前線の影響で東海地方は記録的な豪雨に見舞われました。

名古屋市中では年間降水量の三分の一以上が降り、西区では新川が決壊、庄内川も水があふれ、昭和三十四年の伊勢湾台風以来の大規模な浸水被害となりました。

愛知県内では死者六名、重軽傷者八十八名、家屋の損壊、床上・床下浸水合わせて八万棟以上が被害を受け、また東海三県で約十九万世帯の三十七万人以上に避難勧告や指示が出され、鉄道等の不通、電気・ガスの供給停止等ライフラインも混乱、私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。

災害後一週間が経った九月十九日、私たちは「東海豪雨義援托鉢」を行ない、その結果、十二万二千九百

を中日新聞を中目新聞を中目新聞を通じ被災者へ寄付することが出来ることになりました。托鉢の金額も被害の大きさを考えると決して満足とい

くものではなかったかもしれない。「水害は水が引いたらそれで終わりというわけではない。真に支援が必要なのは、むしろ世間から忘れられた頃で、物心両面のケアが必要」とボランティアの方が言うように、一部被災地域を除き、被害前と何ら変わらない状態に戻った市内の繁華街での托鉢は、「東海豪雨被害の支援は、これからは本当に必要なようになってくるのだ」という意識を高める効果もあつたと思います。

いつの時代にも必ずや自然災害は起こります。その時、何が必要で、何をなすべきか。お布施を頂いて生活をする私たちが、社会に対し施しができる機会でもあると思います。「同事」というのは不慮なり。百年に一度といわれた東海豪雨、被災者の苦勞を分かち合うことで自分に何が出来るのか自ずと理解されるのではないのでしょうか。「大変だったなあ」で終わることなく、今後の教訓として活かせていければと思います。



## ボランティア質問箱

Q 昨年は大きな災害が各地で発生しました。被災された方々の様子をテレビで目の当たりにして、何かお手伝い出来る事はないものかと思案しております。

募金の情報は赤十字やテレビ局等が呼び掛けていて解りましたが、その他の物品や人的ボランティアの情報をインターネットで入手するにはどうすればいいでしょうか教えてください。(会員 京都市北区 T・K)

A 噴火・地震・水害等の災害により避難された方々の情報は当該地区のボランティアセンターのホームページを閲覧していただくのがよいでしょう。その上で現地の要望に沿った救済物資や人的ボランティアの派遣が出来るのであれば直接連絡してください。

ボランティアアセンタリーなどの連絡先は各都道府県並びに市町村のホームページからアクセス出来ます。しかし大地震など電話回線が寸断されるとお手上げです。

また被災地区の曹洞宗青年会から救援要請等があれば各単位曹青に全曹青より連絡いたします。現地へ赴くのもその時の状況次第です。なお各種警報・注意報の情報や噴火地震情報などは日本気象協会提供の防災気象情報サービスのホームページにあります。(http://weather.jp)

以上、インターネットを利用した情報入手の方法を述べましたが、現地への電話による問い合わせは極力避けるべきです。通信回線がパンクしてしまい現地の方に迷惑がかかってしまいます。

待つのもボランティアと言うことも頭に入れておいて下さい。  
ボランティア研究委員会

福島県青年会創立35周年記念

# 板橋興宗大禅師猥下ご親修により 「報恩説戒会」が開催された。



年の瀬、20世紀最後の月に大本山總持寺貫首板橋興宗大禅師を拝請して禅師の御垂示・お話をお聞きした。



捨てきれない

荷物の重さまえうしろ

(山頭火)

昨年、報恩授戒会に戒師として板橋興宗大禅師がご親修されました。

その折り、過去の悔いや反省をせおい、ささやかな誇りをつえに、そして未来への漠然とした不安をまえに、振り分け荷物にして歩んでいる人間・私達に、確かな足どりと与え、心の拠り所を教え示していただきました。

その、昨年の授戒会から一年がたちました。

この度、再び板橋興宗大禅師をお呼びして、平成十二年十二月十七日、郡山市広度寺において「報恩説戒会」開催いたし、多くの参詣者と一緒に昨年の感動を共にする事が出来ました。

## 福島青年会三十五周年 記念大会差定

平成十二年十二月十七日

### 第一部 報恩説戒会

十時四十五分 大禅師猥下ご到着

十一時 本尊上供略布薩

十二時 中食(点心)

一時 大禅師猥下御親修

「報恩説戒会」

三時 大禅師猥下お見送り

### 第二部 記念講演会

四時半 講師 南 直哉 老師

「今後の宗門の行方と

青年僧侶のあり方」

### 第三部 記念式典

曹洞宗福島県青年会

谷口法衣仏具店ならではの...

# 技の粹

御法衣、御袈裟、  
御仏具、莊嚴具、記念品



両大本山御用達 曹洞宗専門  
株式会社 谷口法衣佛具店

〒606 京都市下京区高辻通麩屋町東入  
電話 京都075(351)9741(代)  
FAX 京都075(351)9692  
梅花講御指定販売店

## 管区だより

第二十五回東北地区曹洞宗青年会  
東北地方集會山形大会

「いま、癒しを考える」  
〜現代社会の心の病と癒し〜

現代心療内科医による講演、室内管弦楽、パソコンを使つてのスライドショーなどを通じ、現代のキーワード「癒し」について考えてみました。

平成十二年十一月八日、山形県旧庁舎で国の重要文化財に指定されている「文翔館」において第二十五回東北集會山形大会が開催されました。山形曹洞宗青年会主管の下、荒木全曹青会長はじめ東北六県の青年僧侶・OB会員など百二十名の参加を



会場となった文翔館

頂き、イギリス・ルネサンス様式レング造りの大正ロマン漂う「文翔館」を会場として、開会行事・記念講演・音楽会などが行われました。記念講演では、現代社会で心が疲れた人々のカウンセリングをしてい



る心療内科の石沢卓夫先生を京都からお招きし、「癒し」についてのお話をいただきました。引き続き室内管弦楽の美しい音色とソプラノの歌声を楽しみ、最後に山形曹青OB榎山孝俊師撮影による「行雲流水」と題した美しい四季の写真を山形曹青会長・吉克英師が自ら作詞、作曲、演奏した音楽に乗せて発表されました。このスライドショーはパソコンを駆使した会員の手作りの演出でした。プロの技術を凌駕するほどの出来栄えに参加者から惜しみない賞賛の拍手がありました。その後会場を大正時代から続く老舗の「千歳館」に移し懇親会となりました。

(山形曹青会)

第二十三回中国曹洞宗青年会  
鳥取大会

「心の時代を見つめて」

「現代における仏教」と「僧侶としてのあり方」という観点から二日間わたつて小倉玄照老師、大村英昭先生よりご講演をいただきました。

平成十二年十一月九日、十日、中国曹洞宗青年会第二十三回大会が鳥取曹青主管（会長米田光潤師）にて米子市皆生「芙蓉」で開催されました。

鳥取西部地震後間もない開催となりましたが、幸いに会場や交通網等に支障はなく、九十余名という多数の参加を得、風評被害に悩む地元からありがたいとの声もきかれました。開催に際しては一年半前から数度の討議を重ね、「価値観が荒廃し、



大村英昭先生

仏教への期待が高まる現代社会において、ご生誕八百年の節目にあたり、青年僧が今一度あ

るべき姿を問いただす大会にした」として、「心の時代を見つめて」というテーマが設定されました。そして、「現代における仏教」と「僧侶としてのあり方」という両面から掘り下げるという方針で企画・運営にあたりました。

初日は大村英昭先生（大阪大学名誉教授）の講演を頂き、科学的な医療に対し「民族のこころ」を臨床の現場に生かす「臨床仏教学」を主唱され、そこに日本仏教の大いなる可能性があることを示唆されました。



小倉玄照老師

二日目は「道元 禅師ご生誕八百年 慶讃法要」を「正法眼蔵生死の巻」拝読にて厳修、続いて小倉玄照老師（岡山県成興寺住職）より車なる情報伝達ではなくいのちを伝えることよつて永遠性を保つ「面授」のありかたが説かれました。両講演とも切実なテーマだけに質疑応答も活発であり「青年僧として今なすべきことは」との問いを胸に刻んだ二日間でありました。

(鳥取曹青会)

### 平成十二年度 禅文化学林近畿大会

第一部 テーマ「折り」  
阪神・淡路大震災犠牲者七回忌  
御管地区合同慰霊法要が営弁さ  
れた。

平成十三年一月十四日 午前  
十時より兵庫県第二宗務所青年  
会僧侶を中心にして、近畿曹青  
連絡協議会、全曹青の有志など  
が全国より七〇余名、ボランテ  
ィアで参集して御管地区合同慰  
霊法要が厳修された。

内容に付きましては次号にて  
詳しく掲載いたします



## 賛助会員御芳名

平成十二年  
四月～十月まで

359	346	323	264	384	204	197	392	神奈川第一	252	342	371	380	210	160	175	110	100	133	132	87	30	27	22	400	42	3	東京部			
神奈川第二	瀧門寺様	香林寺様	高長寺様	慶林寺様	豊川寺様	紫雲寺様	福田寺様	盛徳寺様	観蔵院様	周慶院様	円明寺様	万福寺様	法清寺様	喜運寺様	泰宗寺様	松林寺様	長延寺様	長源寺様	龍門寺様	観音庵様	豪徳寺様	台雲寺様	長泉寺様	桐ヶ谷寺様	慈眼寺様	俊朝寺様				
355	331	247	452	441	434	418	394	194	107	93	37	17	24	23	3	埼玉第一	171	120	119	77	394	388	380	14	10	2	西有寺様			
群馬県	金泉寺様	曹源寺様	天岑寺様	埼玉第二	真福寺様	金剛寺様	安養院様	全久院様	香林寺様	常慶院様	松源寺様	光秀寺様	妙巖寺様	万年寺様	千手院様	常福寺様	圓通寺様	常昌院様	善谷寺様	泉秋寺様	龍寶寺様	長尾寺様	慈照寺様	法雲寺様	傳心寺様	随流院様				
21	6	1	94	93	81	80	124	167	115	62	53	51	23	1	栃木県	193	147	194	324	338	333	331	35	276	207	171	160			
能登院様	蒼泉寺様	祇園寺様	天性寺様	乾徳寺様	昌泉寺様	長安寺様	瑞雲院様	興福寺様	女性寺様	長慶寺様	大中寺様	豊栖院様	松榮寺様	成高寺様	浄光寺様	應永寺様	善宗寺様	東福寺様	龍松寺様	大雲寺様	天陽寺様	高源寺様	陽雲寺様	梅香院様	久昌寺様	大圓寺様				
339	100	11	121	29	13	62	259	194	164	162	157	155	118	101	104	357	21	12	8	3	千葉県	172	166	107	66	50	32			
林泉寺様	泉勝院様	大泉寺様	宝林寺様	慶林寺様	広徳寺様	龍湖寺様	地福寺様	中滝寺様	長久寺様	長昌寺様	全應寺様	東漸寺様	東林寺様	医王院様	松林寺様	永福寺様	観音寺様	高根寺様	重俊院様	宝成寺様	大聖院様	東光寺様	桂昌寺様	吉祥寺様	鏡徳寺様	竜泰院様				
318	308	291	269	267	240	229	100	552	532	528	459	421	391	388	208	204	186	162	152	131	126	124	77	9	6	558	299	282	265	
花岳院様	潮音寺様	明徳寺様	叢林寺様	修禪寺様	医王寺様	法華寺様	静岡第二	東光寺様	貞善院様	正泉寺様	盤石寺様	洞雲寺様	盤脚院様	十輪寺様	林叟院様	延命寺様	永光寺様	成安寺様	定輪寺様	宝持院様	見性寺様	一乗寺様	宗徳院様	龍泉院様	然正院様	瑞龍寺様	安福寺様	長応寺様	善門寺様	寶鏡寺様
118	166	163	173	252	258	220	331	309	1119	341	242	358	1164	117	149	99	34	17	14	愛知第一	1112	1097	1095	332	1081	1025	1260	920	883	静岡第三
観音寺様	東陽寺様	清安寺様	神蔵寺様	慈眼寺様	正眼寺様	龍泉院様	福泉寺様	常宿寺様	松月寺様	一心寺様	常楽寺様	玉泉寺様	弘禪寺様	浄元寺様	正覚寺様	秋月院様	伝昌寺様	光明院様	萬松寺様	大安寺様	大聖寺様	天林寺様	龍雲寺様	盛福寺様	能谷寺様	妙蓮寺様	蓮覚寺様	松秀寺様	静岡第四	

174	167	163	150	142	139	133	122	114	51	48	40	34	21	24	240	岐阜県	584	443	442	431	愛知県第三	841	815	784	771	723	愛知県第二	658	629	139	138	
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	林陽寺様	康全寺様	永昌寺様	全久寺様	報恩寺様	育清院様	西光寺様	長泉寺様	大岩寺様	西漸寺様	西漸寺様	香積寺様	神龍寺様	祇園寺様	長翁寺様		
266	231	197	16	73	51	46	45	京都府	166	133	113	55	37	372	三重県第二	363	353	320	304	265	249	240	218	188	112	27	9	180	178			
"	"	"	"	"	"	"	"	清水寺様	"	"	"	"	"	"	地蔵寺様	永林寺様	善光寺様	海蔵寺様	常福寺様	西光寺様	長源寺様	安心寺様	海蔵寺様	廣泰寺様	浄眼寺様	瑞光寺様	長禪寺様	三重県第一	慈雲寺様	久昌寺様		
32	5	1	岡山県	280	217	199	141	138	136	134	55	399	328	372	368	338	250	33	9	57	35	10	88	65	382	354	336	306				
"	"	"	金龍寺様	景福寺様	円通寺様	長源寺様	法楽寺様	松隣寺様	松谷寺様	岳應寺様	松谷寺様	長命寺様	医王寺様	善福寺様	妙仙寺様	總持院様	勝龍寺様	神照寺様	雲覚寺様	三宝院様	南珠寺様	高松寺様	窓岩寺様	正俊寺様	西福寺様	龍雲寺様	蓮華寺様	祥雲寺様	智源寺様			
30	29	12	鳥取県	250	102	68	206	192	191	236	42	1	山口県	178	76	23	190	15	3	138	134	178	177	169	157	131	101	97	87	82		
"	"	"	長通寺様	善久寺様	吉祥寺様	雲照寺様	保福寺様	法光寺様	明峰寺様	周鷹寺様	広巖寺様	飯倉寺様	護国寺様	禪昌寺様	慶雲寺様	長福寺様	阿弥陀寺様	徳寿寺様	海蔵寺様	養徳院様	光源寺様	善江院様	成興寺様	幻住寺様	毎来寺様	金蔵寺様	済渡寺様	雲泉寺様	蓮法寺様	桂巖寺様	宝鏡寺様	
120	112	184	174	155	141	愛媛県	26	徳島県	55	206	203	139	135	123	107	101	95	69	66	20	9	1	332	190	167	156	146	110	69			
"	"	"	極楽寺様	龍泰寺様	正覚寺様	掌禅寺様	禅興寺様	瑞応寺様	城満寺様	清見寺様	十満寺様	玉雲寺様	十楽寺様	薬師寺様	神宮寺様	西光寺様	円光寺様	善福寺様	龍雲寺様	浄心寺様	妙楽寺様	常楽寺様	松源寺様	興源寺様	自照寺様	同慶寺様	福巖院様	妙楽寺様	林泉寺様	胎蔵寺様		
熊本県第一	117	164	136	119	103	27	1	佐賀県	94	364	322	317	311	147	123	121	109	66	57	43	38	15	103	104	101	91	34	36	31	24	8	
"	"	"	本光寺様	大洋寺様	医王寺様	法泉寺様	浄円寺様	長泉寺様	宗龍寺様	円光寺様	長崎県第三	仙岳寺様	慈光院様	正応寺様	耕雲寺様	宝泉寺様	觀海寺様	徳徳寺様	長崎県第一	觀海寺様	海門寺様	金泉寺様	天聖寺様	福岡県	西林寺様	常昌寺様	安楽寺様	本光寺様	香林寺様	千如寺様	宗安寺様	栖岸院様
486	475	474	405	401	400	389	374	長野県第二	364	322	317	311	147	123	121	109	66	57	43	38	15	6	2	103	87	59	27	11				
"	"	"	"	"	"	"	"	三光寺様	竜昌院様	守芳院様	宗心寺様	能雲寺様	徳徳院様	真蔵寺様	浄光庵様	興禅寺様	宝蔵院様	長秀院様	洞仙寺様	耕雲庵様	白心庵様	長野県第一	祐国寺様	吉祥寺様	知足庵様	功徳庵様	門通寺様	東禅寺様	宗禅寺様			
463	"	"	"	"	"	"	"	常泉寺様	翁徳寺様	長朔寺様	瑞松寺様	法泉寺様	富山県	101	20	46	254	250	196	271	145	143	142	116	58	33	461	549	526			
"	"	"	"	"	"	"	"	洞源寺様	全龍寺様	光臺寺様	善林寺様	慈雲寺様	大淵寺様	常泉寺様	翁徳寺様	長朔寺様	瑞松寺様	法泉寺様	富山県	石川県	空印寺様	長継寺様	瑞林寺様	浄林寺様	弘誓寺様	靈山院様	阿弥陀寺様	惠雲寺様	福井県	養泰寺様	白慶院様	鶏足院様



(23) 平成13年 2 月 5 日発行

そ う せ い

283	272	297	255	212	110	62	53	46	44	新潟県第四	563	558	557	541	535	新潟県第二	709	新潟県第二	462	418	394	383	500	499	737	416	413	412	408	344	355
耕太寺様	柏樹寺様	瑞雲寺様	龍泉院様	太總寺様	鑑洞寺様	雲祥寺様	英林寺様	泉蔵寺様	百観音院様	龍光院様	周広院様	善福寺様	善福寺様	善光寺様	大栄寺様	正眼寺様	定正院様	常安寺様	瑞泉寺様	観泉院様	神宮寺様	柳原寺様	龍源寺様	慶徳寺様	甌洞庵様	昌福寺様	玄徳寺様	宗慶寺様			
343	338	318	311	310	307	304	297	289	246	175	185	162	159	133	129	121	104	99	96	90	85	75	69	68	67	49	62	34	30	24	福島県
西勝寺様	西光寺様	安穩寺様	長照寺様	観音寺様	保福寺様	梵音寺様	蘭秀寺様	弘源寺様	長徳寺様	天沢寺様	長興寺様	昌建寺様	正金寺様	永祿寺様	飯盛寺様	長泉寺様	成願寺様	茂林寺様	頭陀寺様	明光寺様	松原寺様	細谷寺様	光台寺様	大林寺様	昌福寺様	大泉寺様	常泉寺様	光徳寺様	陽泰寺様	盛林寺様	
392	387	319	313	324	286	278	271	239	205	131	113	106	94	73	34	28	10	1	宮城県	298	296	471	446	438	401	399	449	374	370	369	345
金秀寺様	福田寺様	大永寺様	萬蔵寺様	光厳寺様	統禪寺様	津龍院様	願成寺様	萬年寺様	竜川寺様	洞昌寺様	繁昌院様	紹榮寺様	秀麓齊様	円満寺様	江巖寺様	輪王寺様	滝沢寺様	昌伝庵様	長谷寺様	常春院様	大泉寺様	天宗寺様	龍門寺様	常楽寺様	法界寺様	松庵寺様	常徳寺様	秀長寺様	正法寺様	大用寺様	
15	9	305	299	277	276	270	256	255	252	195	109	106	88	82	81	75	69	53	31	28	3	岩手県	332	59	58	222	155	462	446	437	
梅林寺様	月峰院様	圓通寺様	妙相寺様	南陽寺様	慈眼寺様	海蔵寺様	曹源寺様	喜清院様	柳玄寺様	安養寺様	萬松寺様	圓通寺様	全明寺様	將軍寺様	円城寺様	宗青寺様	大興寺様	廣全寺様	喜雲寺様	聖福寺様	東嶺寺様	大通寺様	清水寺様	興禪院様	護勢寺様	當行寺様	観音寺様	柳徳寺様	洞林寺様		
133	126	107	104	101	58	50	40	20	236	17	214	91	84	81	76	68	67	115	105	101	100	176	158	43	39	45	144	31	20	19	
観音寺様	光明寺様	光学院様	長松院様	長泉寺様	慶松寺様	常福寺様	長龍寺様	耕龍寺様	興源院様	東光寺様	長泉寺様	寶福寺様	涼雲院様	天徳院様	大慈寺様	対泉院様	福昌寺様	心月寺様	東昌寺様	聖福寺様	澄月寺様	海昌寺様	見性寺様	夢宅寺様	正法院様	全龍寺様	萬松寺様	陽光院様	盛雲院様	宗徳寺様	
174	149	149	136	134	114	111	106	48	45	23	18	6	718	641	626	520	438	424	368	352	348	337	315	山形県第二	239	208	184	76	142		
満福寺様	廣澤寺様	広沢寺様	長谷寺様	最禪寺様	光禪寺様	西方寺様	長禪寺様	東泉寺様	清源寺様	永光寺様	乗福寺様	妙覚寺様	長測寺様	宝泉寺様	見政寺様	永寂寺様	西光寺様	正法寺様	正福寺様	盤昌寺様	洞泉寺様	満福寺様	永泉寺様	山形県第一	東光寺様	普門寺様	林提寺様	正法寺様	陽春院様		
北海道第三	433	319	241	273	386	122	北海道第二	468	456	357	86	43	37	16	北海道第一	311	309	299	209	38	30	28	104	71	323	321	353	279	244	181	180
総林寺様	天嶺寺様	孝徳寺様	兎龍寺様	透禪寺様	永安寺様	養福寺様	大呂寺様	薬師寺様	大覚寺様	大円寺様	法徳寺様	願応寺様	全應寺様	寿仙寺様	宝勝寺様	満友寺様	眺江寺様	嶺徳院様	宗泉寺様	普門院様	相川寺様	恩徳寺様	鏡得寺様	安養寺様	宝昌寺様	宝泉寺様	黄龍寺様	龍泉寺様			

御協力誠に有難うございました。

151 269 215 199 400  
 大澤寺様 開光寺様 法光寺様 祥雲寺様 道貫寺様

# 全曹青の コラム

守護神さま

つるし柿とかち栗

みかんと雑煮

福の杯でお屠蘇をいただき

家族で笑い合う

ありふれた我が家の年の始めです

かち栗をかむ時

太古からの音が聞こえてきます

カチカチと あれは石でクルミを

割る音 カサカサと あれは稲穂

を削ぎ落とす音 バチバチと あ

れは栗を焼く音

打ち鳴らす太鼓とどよめきは

自然を崇め

みのりを神に祈る人々の声

自然を怖れ

みのりを神に祈る人々の声

守護神さま

どよめきはしだいに聞こえなくな

りました

それでも かたすみで

今年も祈っている者がごさいます

小さな声ですが

ほんの少しだけでも

怒りをお鎮めください

(岡山県 成興寺) おぐら みよこ

## 連載

会長が走る

⑥

全曹青会長 荒木正昭

### 新時代の我がアンテナは錆びていないか



新年明けまして  
おめでとうござい  
ます。

全曹青も、諸先

輩、諸老師方のご指導を仰ぎながら、  
新世紀と言われる春を迎えることが  
出来ました。

しかしながら、「光陰虚しく渡る  
こと莫れ」と言う祖師方のお示しが  
ありますが、檀信徒への教化の前に、  
青年僧侶であ  
る「自分自身  
への教化」が  
疎かになって  
いないかとい  
う反省の迎春  
でもありまし  
た。

「我れの教  
化」は「我れ  
の強化」の姿  
なのに、經典、



石庭も 物言わぬ仏の姿

祖録と最高のバイブルを手に持って  
檀信徒の前で誦誦しながら、自分へ  
の甘えの方が優先し、少しずつの一  
歩一歩がなかなか出来ません。  
「新世紀」の年が、かけ声だけで  
終わらぬ様にしなければならぬとい  
感じずには居られません。  
いつも「前へ/前へ/」それが青  
年宗侶だと思ふ。その時大切なのが  
「慕古心」をもって「前へ/前へ/」  
きつと前進とは「慕古へ向かつて  
の前進/」それが新世紀にかざすと  
ころであろうかと思ひます。  
「IT時代へ突入」といわれます  
近年、「青年宗侶のアンテナは錆び  
ていないか。」周りからこう問われ  
た時、何と答えられるか。  
社会の目は我々青年僧を我々の思  
っている以上にしっかりと見据えて  
いることを胸に：  
心の新世紀には救いきれぬ程の出  
番とチャンスが有るはず。

## お知らせ

6月5日(火)

評議員会・総会、  
禅の集い中央研修会

「授戒シンポジウム2」

平成13年度全曹青総会の期日が決ま  
りました。詳しくは、次号にて。

予定にお繰り入れいただき多数ご出  
席下さい。

## 編集後記

新しい一世紀の始まりの年の第一  
号になりました。今世紀も若い僧侶  
の活動の姿を発信してまいります。

編集委員

池上幸秀 東井千明  
千葉琢道 河村康秀

## 発行所

全国曹洞宗青年会 〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁内  
発行責任者 荒木正昭 編集責任者 池上幸秀

本誌編集部へお問い合わせ先

〒692-0404 島根県能義郡広瀬1431 洞光寺内 ☎ (0854) 32-2328

郵便振替 00110-1-130539 全国曹洞宗青年会

全曹青ホームページ <http://www.sousei.gr.jp>

印刷所 平印刷 定価100円